

常任委員会のしごと

令和4年11月～令和5年3月の動き

常任委員会とは？

- 1 議員が市政の分野ごとに分かれて、専門的に議論を行うために設置している。
- 2 1年を通じて、委員会ごとに毎月2回程度、会議や調査を行っている。

主な活動内容

- 審査** 本会議で審査を委ねられた議案や、市民の皆様からの要望である請願・陳情を審査する。
- 報告聴取** 市の仕事について報告を聴取し、質疑や議論を行う。
- 一般質問** 担当分野全般にわたり、現状や将来に向けての方針の確認、政策提案等を行う。
- 他都市調査** 他都市の先進的な事例や特色ある取組を調査する。
- 実地視察** 主に市内の施設等の現状を把握する。

様々な活動のうち、今回は「報告聴取」や、「実地視察」について紹介します。



総務消防委員会 (かまの敏徳委員長)

年間テーマ 大規模災害に対する危機管理について

報告聴取
令和4年度地震被害想定（中間報告）(12/19)
地震対策の強化や市民生活の安心安全の向上を図るため、現在の地震被害想定を再点検したうえで、新たな科学的知見や国・他都市の動向を考慮し、これまでの防災・減災対策の成果を組み入れた地震被害想定について、議論しました。

実地視察
京都消防ヘリポート(12/19)
上空からの消火活動や山林等での人命救助、傷病者の搬送等の拠点である消防ヘリポートにおいて、資機材・機体の見学等の後、消防ヘリコプターに搭乗し、過去の水害発生地域や大規模な倒木等の状況を上空から視察しました。

議論の詳細はこちら。



文化環境委員会 (かわしま優子委員長)

年間テーマ 環境と調和した持続可能な脱炭素・循環型社会

報告聴取
京都市立芸術大学の移転整備を契機とする、文化芸術による社会連携・社会貢献の推進に係る取組(3/15)
本市と京都芸大が、大学の移転を機に、様々な分野やまちづくりとの連携により、文化芸術を核とした京都のまちづくりに貢献することを目指した具体的取組について、議論しました。

実地視察
横大路学園（南部クリーンセンター敷地内）(1/10)
障害者総合支援法における就労継続支援を行う事業所であり、プラスチック製容器包装の中間処理施設として稼働する横大路学園で、缶や金属などの不適正なごみを除去する手選別コンベヤでの作業現場等を視察しました。



教育福祉委員会 (平山たかお委員長)

報告聴取
第3次「きょういのちほっとプラン（京都市自殺総合対策推進計画）（案）」に関する市民意見募集(12/21)
「市民の誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指し策定した現計画の計画期間が終了することから、最近の自殺の状況や国の自殺総合対策大綱等を踏まえた新たな計画案を策定するための市民意見募集について、議論しました。

実地視察
市立八条中学校(1/11)
教育のICT化を進め、創造性を育む学びを実現する構想であるGIGAスクール構想により、子ども一人に一台タブレット端末が整備された環境の下、端末を積極的に活用した効果的な学習の様子を視察しました。



まちづくり委員会 (山岸たかゆき委員長)

年間テーマ 若者、子育て世帯の移住、定住促進に向けたまちづくり

報告聴取
①京都市すまいの事業者選定支援制度(11/10)
本市への移住・定住を希望される方が安心して既存住宅を選択できるよう、リフォームやリノベーションなどに精通した事業者の情報を提供して、ニーズに合う事業者の選定を支援する制度について、議論しました。

報告聴取
②土木事務所とみどり管理事務所の統合による新たな事務所の設置及び南部区画整理事務所の移転(12/6)
土木事務所とみどり管理事務所の統合による組織再編の具体的な内容や設置時期、これに伴う公共土木施設の維持管理に係る窓口の変更内容や、統合後の南部みどり管理事務所跡地への南部区画整理事務所の移転などについて、議論しました。



産業交通水道委員会 (加藤昌洋委員長)

報告聴取
京都伝統産業ミュージアムを拠点とした伝統産業の活性化(1/27)
ミュージアムの機能充実による誘客の強化と伝統産業ファンの獲得に向けた取組や、伝統産業界を中長期的に支援するため、新たに入館料を設定することなどについて、議論しました。

実地視察
交通局梅津営業所(11/11)
市バスの安全運行を確保するための取組である操車業務や応急修理棟での点検整備、安全運転訓練車を活用したセーフティサポート研修などを視察しました。

